

音声告知放送を活用した防災情報発信

★質美地域での取り組み

2017年6月から、質美地域では、月曜日の朝と夜、関西大学近藤ゼミの学生が作成した「防災ひとくちメモ」を、音声告知放送端末を活用してお伝えしています。2週ごとにコンテンツを入れ替えていく方式で、本年9月にはシリーズ通算60回を超えました。

地震、台風、土砂災害以外に、交通安全、防犯・防火、感染症の予防や農機具の点検など、暮らしの安全・安心に結び付く情報を60秒にまとめて発信しています。

全国的にも珍しいこの取り組みが、10月から福島県西郷村でも防災行政無線を活用してスタートします。こちらでも近藤ゼミのメンバーが企画・制作しています。ゆくゆくは、両自治体の放送原稿を交換して、切磋琢磨できるようにしたいと考えています。



ゆっくり丁寧に読まない
と伝わりません。
以下の原稿(第60回)は
ちょっと難しめ。
5回ほど、取り直しました!
(>_<)

秋祭りにおじゃましました

★質美八幡宮の秋祭り

2017年度から近藤ゼミの学生がおじゃましている質美地域の秋祭り。今年もうかがいました。

残念ながら、雨のため山車を曳くことはできませんでしたが、恒例の餅まきに、歓声があがっていました。

火の用心CMも撮影させていただきました。



第60回は、「秋祭りで、地域防災力の強化を!」です。

歴史ある「京都の祇園祭」は、平安時代、疫病を退散させるために始まりました。その後、富士山の噴火や東北地方の大津波といった災厄をしずめようと、祭りが発展していったと言われています。

この祇園祭との関係をしのばせる

「質美八幡宮の秋祭り」が、

10月8日にとりおこなわれます。お祭りは、近隣の縁(えにし)を確かめる絶好の機会です。災害が起きた時には、互いに助け合うパートナーでもありますので、ぜひみんなで、交流を深めましょう。